

2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月16日

上場会社名 技研ホールディングス株式会社
 コード番号 1443 URL <http://www.giken-hd.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 ペジ

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 佐々木 ペジ

TEL 03-6635-1839

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	3,621	1.4	601	33.7	800	31.5	536	29.5
2025年3月期第3四半期	3,570	9.3	450	14.1	608	14.4	414	20.7

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,448百万円 (%) 2025年3月期第3四半期 95百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	33.06	
2025年3月期第3四半期	25.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	17,532	12,346	70.4
2025年3月期	16,164	10,916	67.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 12,346百万円 2025年3月期 10,916百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		1.10	1.10
2026年3月期		0.00			
2026年3月期(予想)				1.10	1.10

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,900	0.1	750	20.2	940	22.0	640	30.1	39.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	16,237,977 株	2025年3月期	16,237,977 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	3,879 株	2025年3月期	3,441 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	16,234,351 株	2025年3月期3Q	16,234,624 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	7
(第3四半期連結累計期間)	7
(四半期連結包括利益計算書)	8
(第3四半期連結累計期間)	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(セグメント情報等)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安による物価の高騰等インフレ懸念があるもののインバウンド効果による国内消費の持ち直しもあり、景気は緩やかに回復基調で推移いたしました。一方で国際情勢においては、ウクライナ情勢の長期化、中国経済の減速、米国の通商政策の動向等の影響により、依然として予断を許さない状況が続いております。当社グループの主要事業である建設業界においては、政府の積極的な財政政策の考え方の下、民間設備投資にも持ち直しの動きが見られるものの、慢性的な技術労働者不足と建設資材の高騰により全体として建設コストが上昇すると共に、加えて受注競争も激化しており、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような中、当社グループは、社会資本整備の一翼を担う企業集団として、自然災害の復旧支援、医療施設の改修事業等、国民の安全と豊かな暮らしの社会基盤の形成のための事業展開を行ってまいりました。

この結果、受注高は、前年同四半期比6.6%減の3,943百万円となりました。売上高は、前年同四半期比1.4%増の3,621百万円となりましたが、固定費用の削減等により、営業利益は、前年同四半期比33.7%増の601百万円、経常利益は前年同四半期比31.5%増の800百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期比29.5%増の536百万円となりました。

当社グループの前期繰越受注高、受注高、売上高、次期繰越高は次のとおりであります。

期間(年度)別	前期繰越受注高 (千円)	受注高 (千円)	売上高 (千円)	次期繰越高 (千円)
前第3四半期連結累計期間	2,139,345	4,221,810	3,570,212	2,790,943
当第3四半期連結累計期間	2,385,002	3,943,210	3,621,598	2,706,614

当第3四半期連結累計期間のセグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

(土木関連事業)

法面保護工事が主体の当事業は、受注高につきましては昨年と同程度の推移に落ち着き、前年同期比0.0%減の726百万円、売上高につきましては前年同期比1.1%減の697百万円、営業利益につきましては、前年同期比113.1%増の127百万円となりました。

当セグメントの前期繰越受注高、受注高、売上高及び次期繰越高は以下のとおりであります。

期間(年度)別	前期繰越受注高 (千円)	受注高 (千円)	売上高 (千円)	次期繰越高 (千円)
前第3四半期連結累計期間	254,993	726,457	705,858	275,592
当第3四半期連結累計期間	434,364	726,183	697,983	462,565

(建築関連事業)

医療施設向けの放射線防護・電磁波シールド工事等が主体の当事業は、新築物件・改修工事等の物件数が伸び悩んだ結果、受注高につきましては前年同期比10.0%減の2,134百万円、売上高につきましては前年同期比7.1%減の1,821百万円、営業利益につきましては、コストコントロールの結果、前年同期比36.1%増の328百万円となりました。

当セグメントの前期繰越受注高、受注高、売上高及び次期繰越高は以下のとおりであります。

期間(年度)別	前期繰越受注高 (千円)	受注高 (千円)	売上高 (千円)	次期繰越高 (千円)
前第3四半期連結累計期間	1,709,995	2,371,375	1,960,931	2,120,440
当第3四半期連結累計期間	1,851,979	2,134,339	1,821,932	2,164,386

(型枠貸与関連事業)

消波根固ブロック製造用型枠の賃貸及びコンクリート二次製品の販売が主体の当事業は、災害への備えとしての危機管理投資が必要ではあるものの、受注高につきましては前年同期比3.1%減の1,031百万円、売上高につきましては前年同期比23.5%増の1,045百万円となり、営業利益につきましては、前年同期比4.4%減の337百万円となりました。

当セグメントの前期繰越受注高、受注高、売上高及び次期繰越高は以下のとおりであります。

期間(年度)別	前期繰越受注高 (千円)	受注高 (千円)	売上高 (千円)	次期繰越高 (千円)
前第3四半期連結累計期間	171,977	1,063,996	846,569	389,404
当第3四半期連結累計期間	91,796	1,031,215	1,045,551	77,459

(その他)

その他の分野には、不動産賃貸事業、海外での事業等をまとめてその他としております。受注高につきましては前年同期比14.2%減の51百万円、売上高につきましては前年同期比1.3%減の56百万円、営業利益につきましては前年同期比32.1%減の5百万円となりました。

当セグメントの前期繰越受注高、受注高、売上高及び次期繰越高は以下のとおりであります。

期間(年度)別	前期繰越受注高 (千円)	受注高 (千円)	売上高 (千円)	次期繰越高 (千円)
前第3四半期連結累計期間	2,378	59,982	56,853	5,506
当第3四半期連結累計期間	6,861	51,472	56,130	2,203

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、1,367百万円増加し17,532百万円となりました。増加した主な要因は、投資有価証券の増加であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ、63百万円減少し5,185百万円となりました。減少した主な要因は、借入金の減少であります。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加が910百万円、当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益が536百万円であったこと等から、前連結会計年度末に比べ、1,430百万円増加し12,346百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.9ポイント増加し70.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の事業環境及び第3四半期までの実績を踏まえて今後の業績見直しを見直しました。

第3四半期の実績として、受注高は、前年同四半期比6.6%減の3,943百万円となりました。売上高は、前年同四半期比1.4%増の3,621百万円となりましたが、固定費用の削減等により、営業利益は、前年同四半期比33.7%増の601百万円、経常利益は前年同四半期比31.5%増の800百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期比29.5%増の536百万円となりました。このような四半期決算の実績数値と今後の外部環境等の見直しを踏まえ、今回、2026年3月期の業績予想を修正することとしました。

2026年3月期の業績予想は、売上高は、前年同期比0.1%減の4,900百万円、営業利益は、前年同期比20.2%増の750百万円、経常利益は、前年同期比22.0%増の940百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比30.1%増の640百万円となり、1株当たり当期純利益の予想は、39.42円となります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,648,906	1,439,181
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	1,675,609	1,645,692
有価証券	215,266	216,640
棚卸資産	516,697	516,105
その他	33,715	26,972
貸倒引当金	△7,308	△5,557
流動資産合計	4,082,888	3,839,034
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,823,761	4,916,538
その他(純額)	1,311,409	1,294,007
有形固定資産合計	6,135,170	6,210,545
無形固定資産		
その他	1,429	912
無形固定資産合計	1,429	912
投資その他の資産		
投資有価証券	5,911,023	7,451,750
その他	95,769	91,372
貸倒引当金	△61,342	△61,342
投資その他の資産合計	5,945,450	7,481,779
固定資産合計	12,082,050	13,693,237
資産合計	16,164,939	17,532,272
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,121,741	961,162
1年内返済予定の長期借入金	537,493	457,328
未払法人税等	141,750	288,567
契約負債	166,739	91,372
引当金	31,124	17,700
その他	261,812	268,681
流動負債合計	2,260,660	2,084,812
固定負債		
長期借入金	2,766,632	2,483,609
退職給付に係る負債	83,353	81,710
引当金	11,748	2,010
繰延税金負債	90,279	499,116
その他	36,236	34,282
固定負債合計	2,988,249	3,100,729
負債合計	5,248,909	5,185,541

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,120,000	1,120,000
資本剰余金	1,473,840	1,473,840
利益剰余金	7,991,477	8,510,418
自己株式	△869	△965
株主資本合計	10,584,448	11,103,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	338,134	1,248,746
退職給付に係る調整累計額	△6,553	△5,309
その他の包括利益累計額合計	331,580	1,243,437
純資産合計	10,916,029	12,346,730
負債純資産合計	16,164,939	17,532,272

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	3,570,212	3,621,598
売上原価	2,610,429	2,564,496
売上総利益	959,783	1,057,101
販売費及び一般管理費	509,623	455,442
営業利益	450,159	601,659
営業外収益		
受取利息	240	1,595
受取配当金	195,853	222,270
その他	9,556	11,155
営業外収益合計	205,649	235,020
営業外費用		
支払利息	40,849	35,082
持分法による投資損失	-	1,139
その他	6,449	2
営業外費用合計	47,299	36,223
経常利益	608,509	800,456
特別利益		
投資有価証券売却益	12,074	26,894
固定資産売却益	-	16
特別利益合計	12,074	26,910
特別損失		
固定資産除売却損	19	-
特別損失合計	19	-
税金等調整前四半期純利益	620,565	827,366
法人税、住民税及び事業税	196,780	301,657
法人税等調整額	9,135	△11,089
法人税等合計	205,916	290,568
四半期純利益	414,649	536,798
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	414,649	536,798

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	414,649	536,798
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△508,589	910,612
退職給付に係る調整額	△1,808	1,243
その他の包括利益合計	△510,398	911,856
四半期包括利益	△95,749	1,448,654
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△95,749	1,448,654
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	土木関連 事業	建築関連 事業	型枠貸与 関連事業	計			
売上高							
一定期間にわたって認識する収益	477,906	1,812,846	-	2,290,752	-	-	2,290,752
一定時点で認識する収益	-	148,084	89,901	237,986	6,576	-	244,562
顧客との契約から生じる収益	477,906	1,960,931	89,901	2,528,738	6,576	-	2,535,315
その他収益	-	-	984,619	984,619	50,277	-	1,034,897
外部顧客への売上高	477,906	1,960,931	1,074,521	3,513,358	56,853	-	3,570,212
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	477,906	1,960,931	1,074,521	3,513,358	56,853	-	3,570,212
セグメント利益	59,885	241,128	352,720	653,734	8,595	△212,170	450,159

(注) 1. その他には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△212,170千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	土木関連 事業	建築関連 事業	型枠貸与 関連事業	計			
売上高							
一定期間にわたって認識する収益	697,983	1,668,527	-	2,366,510	-	-	2,366,510
一定時点で認識する収益	-	153,405	94,200	247,606	7,425	-	255,031
顧客との契約から生じる収益	697,983	1,821,932	94,200	2,614,116	7,425	-	2,621,541
その他収益	-	-	951,351	951,351	48,705	-	1,000,056
外部顧客への売上高	697,983	1,821,932	1,045,551	3,565,467	56,130	-	3,621,598
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	697,983	1,821,932	1,045,551	3,565,467	56,130	-	3,621,598
セグメント利益	127,592	328,068	337,283	792,945	5,836	△197,122	601,659

(注) 1. その他には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、海外事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△197,122千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	110,791千円	81,759千円

(重要な後発事象)

(特定投資株式の購入)

当社は、2026年2月4日開催の取締役会において、当社が保有する特定投資株式の一部を追加で購入することを決議いたしました。

1. 特定投資株式購入の理由

当該株式については、当社の中長期的な事業戦略上（建設関連）必要であると判断し、保有しております。

2. 特定投資株式購入の内容

購入株式：当社保有の上場有価証券（1銘柄）

購入株数：180,000株

購入日：2026年2月10日

約定代金：300百万円

なお、この結果、損益に及ぼす重要な影響はございません。また、手元現金預金は、購入総額と同額減少、投資有価証券が同額増加することになりました。